



Are You
Ready ?



地域の皆さんや企業、行政が一緒になって、
福山市北部地域の活性化や、
皆さんの毎日が充実するきっかけづくり…
そんなことをめざす、北部市民フェスティバル。
久しぶりに北部市民センターで開催します！



蛇円太鼓(オープニング) フラダンス 踊り 健康体操
地域まちづくり推進事業紹介 交流館・地域振興課事業紹介
行政相談 ロープレスキュー「君も、あなたも防災レスキュー隊」ほか



だんご汁 コロケ メンチカツバーガー フライドポテト チヂミ
おいでカフェ&ゲーム パウンドケーキ たまごせんべい 中華ちまき
ヤンニョムチキン カレーライス 豚汁うどん フランクフルト
手打ちそば 台湾おでん ルーローハン 農作物販売 ほか



でんろんづくり ベーゴマ 防災ゲーム ミニゲーム
バスケットボール体験(要申込) まがたま作り おもちゃ病院
ニュースポーツ(フライングディスク ストラックアウト)
ティッシュアート・ティッシュでばらをつくろう！
あるもんで工作 鉄の重さあてクイズ「これ何kgあるのかな？」 ほか

※でんろんづくりと防災ゲームを体験した人は、
無料でわたがしづくりができるよ！



バスケットボール体験の申込み

内 容：3人制プロバスケットボールチーム・福山バッツの選手と
バスケットボールのデモンストレーションをします。
時 間：1回目 10:30～ 2回目 11:30～ 3回目 14:00～ (各回 20分)
(各回抽選で10人)
持参物：室内シューズ
申込み：右の二次元コード、または
電話 (084-976-9460
土・日・祝日を除く 9:00～17:00)で。
締 切：11月21日(金)



第1講座

落葉帰根 落地生根

ー中国残留日本人の歴史から見る地域における多文化共生ー

残留日本人がなぜ中国に残らざるを得なかったのか、永住帰国とそれに伴いどのような困難があったのか。また現在、日本に永住している帰国者やその子孫の状況についてお話いただきます。

いま、中国帰国者や外国人永住者が世代を重ねつつあります。国籍に関係なく地域で支え合い、共に生きていくために何ができるのか、一緒に考えてみませんか。

日時：12月7日(日) 13:30～15:30

会場：駅家西交流館(福山市駅家町大字近田12番地1)

講師：河本 尚枝さん(広島大学 准教授)

主催：北部地域振興課

共催：福山市中国帰国者をささえる会

中国・四国中国帰国者支援・交流センター

(申込み不要)



巡回パネル展

満蒙開拓の歴史展～地域共生社会の実現のために

【会場・日程】

- | | |
|------------|---------------------|
| ① 駅家西交流館 | 11月18日(火)～11月26日(水) |
| ② 北部市民センター | 11月27日(木)～11月30日(日) |
| ③ 駅家西交流館 | 12月 1日(月)～12月 7日(日) |
| ④ 北部市民センター | 12月 9日(火)～ 1月18日(日) |
| ⑤ 新市支所 | 1月20日(火)～ 2月 8日(日) |

※ 各会場とも最終日については、終了時間が繰り上がる場合があります。

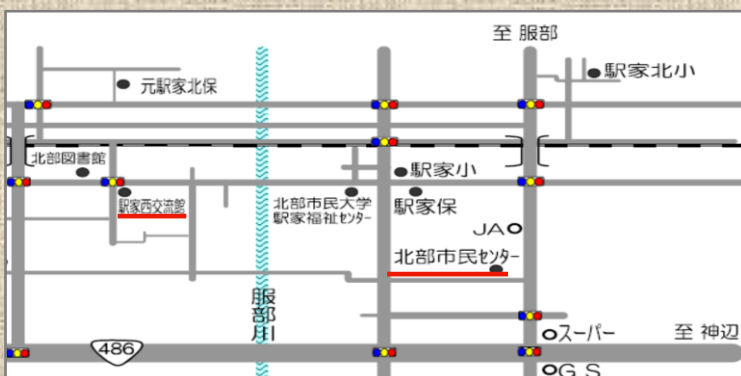
【内容】 満蒙開拓の歴史パネル展示, 書籍等の閲覧

資料提供：満蒙開拓平和記念館(長野県)／中国・四国中国帰国者支援・交流センター

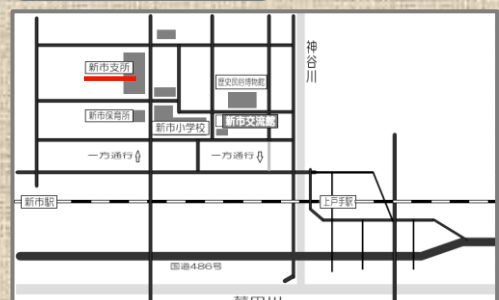


第2講座 映画上映会 1月17日(土) 13:30～ 北部市民センター

第3講座 講演会 2月8日(日) 13:30～ 新市支所



各会場周辺地図



問合せ先：北部地域振興課(Tel 084-976-9460・FAX 084-976-8150)

本がもっと読みやすくなる！「リーディングトラッカーをつくろう」

《と き》12月6日（土）13:30～14:30

《と ころ》福山市北部図書館 2階集会室

《対 象》どなたでも参加できます。（小学生以下は保護者同伴）

《定 員》20人（先着順）

《その他》まちパスポイント対象事業（こども・学生25P）

《申 込》11/20（木）午前10時から北部図書館へ

直接または電話で受付

北部図書館 TEL 084-976-4822

※リーディングトラッカーは、読みたい行の両端の行を隠すことで集中して本を読むことができる読書用の補助用具です。



参加無料



ふくやま大学2025

【参加無料】【要申込】

※手話や要約筆記が必要な場合は、事前にご相談ください。

【人権レシポコース】「住んでよかった」にしたいまちの人権レシポ（全3回）

①11月13日（木）アイスブレイク「無意識の思い込み発見かるた」

講義「福山市人権施策基本方針の改訂について」

②11月27日（木）パネルディスカッション

「人権尊重のまちづくりに向けた地域活動について」

③12月11日（木）講義「人権とは」 講師：客本 牧子さん（人権擁護委員）

●会場 福山市まなびの館ローズコム4階 中会議室 ●時間 19時～20時30分 ●定員 50人（先着順）



【人権レシポコース】
申込フォーム

【主催・問合せ・申込】 多様性社会推進課 TEL 084-928-1006 FAX 084-928-1229

「11月はオレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーンの実施月間です。」



【広報11月号】

未来への懸け橋であるこどもは、一人の人間として尊重されるべき存在です。

児童虐待は体罰を含み、こどもの心身に深刻な影響を及ぼす重大な人権侵害です。

本市では児童虐待に関する相談件数が増加しており、こどもの生きづらさは年々高まっています。

子どもの権利条約は、こどもを「権利を持つ一人の人間」としてとらえ、その生命と生活を守り、人権を尊重することを定めています。

虐待する側も悩みを抱えている場合もあることから、保護者だけで抱え込まないように、地域などで声掛けや支援を行い、社会全体でこどもを見守り、支えていくことが大切です。

「虐待かも」と思ったら、児童相談所虐待対応ダイヤル「189（イチハヤク）」へ



わたぼうし

満州引き揚げから多文化共生へ

戦後、残された中国残留孤児や帰国者は、日本に帰ることができても、社会の支援が十分ではなく、孤立や偏見によるしんどさを抱えていました。また、言葉や文化の違いにより日本社会での生活に苦労してきました。この歴史は異なる文化や背景を持つ人々が共に生活することの難しさを示しています。

現在、外国にルーツを持つ人々が増加しており、福山市にも約1万2千人の外国人市民が暮らしています。中国帰国者問題の歴史を学ぶことは、過去の問題を振り返るだけでなく、誰もが安心して暮らせる多文化共生社会をつくるためのヒントになります。

今年度も多文化共生連続講座（全3回）と巡回パネル展を開催します。ぜひご参加ください。

たんぽぽ199号をそのまま読むことが困難な方のために、営利目的を除き録音・拡大写本などを行うことを認めます。

